

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 奈良市立興東中学校 _____

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 (_____)

住所 〒630 -1242 _____
 奈良市大柳生町 832 _____

E-mail : koutou-j@naracity.ed.jp

Website : http://www.naracity.ed.jp/koutou-j

児童生徒数：男子 13 名 女子 11 名 合計 24 名
 児童・生徒の年齢 13 歳～15 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか (_____)

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

テーマ 伝統文化

目的 生徒の自主的・実践的な活動を育てる

取り組みの時期 2学期10月

主な内容：

3年前より地域の文化祭「興東里山まつり」を中学校も共催して行っている。

24年11月、第1回目の「興東里山まつり」の折には、生徒は、「大柳生太鼓踊り」（奈良県無形文化財であるが、後継者不足のため24年8月で休止）について、調べ学習をし、「大柳生太鼓踊り」の紹介および、地域の方々の太鼓踊りへの思いをムービーメーカーでまとめ、応募した。それは、「わたしのまちのたからものコンテスト」で最優秀賞をいただいた。また、当日は、「大柳生太鼓踊り」の体験も地域の方の協力を得て、行っている。

今年度も11月1日に、「野外活動センター」で「里山まつり」が実施された。今年度は、「大柳生太鼓踊り」を中学生が、地域保存会の方の協力のもと、地域住民の前で披露することができた。そして、地域の方々にも喜んでいただき、感動を得た。

当日の披露までに、地域の太鼓踊り保存会の方の協力を得て、約2週間（1日1時間程度）の練習期間があったが、1年生のときに感じた地域の思いを思い出し、力いっぱい踊ることができた。



成果

- ・ 地域の方々の思いを知るよい機会となった。
- ・ 地域住民としての自覚が生まれ誇りにつながった。
- ・ 当日の踊りが成功したことで自信を得た。

課題：

来年度は柳生中との統合により新たな中学校となり、校区が拡大し、大柳生以外の地域も含まれる。そのため、「興東里山まつり」への中学校の参加体制がどうなるか、現在のところは未定。この取り組みが継続できるかどうかはわからない。

生徒の声：

「興東里山まつり」で、私が一番楽しかったのは、太鼓踊りです。皆との一体感を感じました。「良かったよ」と声をかけていただいた地域のみなさんの笑顔から喜びや嬉しさが伝わってきました。私たちはこれからも地域の伝統を大切にし、守りたいと思います。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）